

市職員の採用試験

市役所の役割は、市民の皆さん一人ひとりに「住んでよかった」、「これからも住み続けたい」と感じていただけるよう、生活や仕事などに関わるさまざまな分野で、条件や環境を整えることです。

地域で今、何が起きているのか、市民の皆さんは、何を望んでおられるのかを常に考え把握し、地域の抱えるさまざまな課題の解決に向けて市民の皆さんとともに知恵を絞り、汗をかくことができる人材を求めています。

【試験日時】 9月21日(日) 8時45分から

【試験会場】 舞鶴市中総合会館

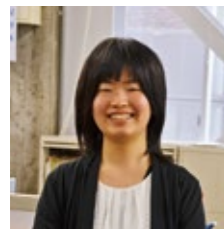
【受付期間】 8月1日(金)から8月25日(月)まで

※土・日曜日は除く。郵送の場合は、8月25日(月)17時15分までに到着したものに限り。

【申し込み方法】 申込書(市役所受付、職員課、西支所庶務係、加佐分室、消防本部、東・西消防署で配布。市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、一般事務職は職員課、消防職は消防本部総務課へ。詳細は実施要項でご確認を。

職種	採用予定人数	受験資格	第1次試験
一般事務職	初級 若干名	平成3年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、高等学校(これと同程度のものを含む)卒業又は卒業見込みの方	【教養試験】 公務員として必要な一般知識と教養について択一式で実施 【適性検査】 事務適性検査を実施
消防職	上級	昭和61年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、大学(これと同程度のものを含む)卒業又は卒業見込みの方	【教養試験】 公務員として必要な一般知識と教養について択一式で実施 【適性検査】 消防適性検査を実施
	中級	平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、短期大学(これと同程度のものを含む)卒業又は卒業見込みの方	
	初級	平成3年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、高等学校(これと同程度のものを含む)卒業又は卒業見込みの方	
		日本国籍を有する方 舞鶴市に居住できる方	

若手職員からのメッセージを紹介



喜びとやりがいを感じながら

市民課 伊藤 海里 (19歳)
住民票の発行や住所変更など窓口業務を担当しています。

感謝の言葉をいただくこともあり、喜びとやりがいを感じています。

お客様が多い職場なので、私たちの仕事ぶりで、市民の皆さんの市役所のイメージが決まってしまう。笑顔を忘れることなく、親切で行き届いた接客を心掛けています。

優しくも頼もしい先輩に支えていただきながら、私に今できることを一所懸命に頑張っています。皆さんとお仕事できる日が楽しみです。



救急救命士として市民の生命を守る

西消防署 市瀬 竜也 (25歳)

救急救命士として、救急や災害の現場で、市民のかけがえない生命を守ることが私の仕事です。

日頃の救命講習会では、市民の皆さんに胸骨圧迫の大切さを知ってもらっています。

救急現場で市民が行っていた胸骨圧迫を引き継ぎ、生命が守られたことがありました。自分の知識や技術を市民の皆さんに伝えることで、救える生命があるのだと実感しました。

市民の生命と財産を守る消防職員として、ともに力を合わせて頑張りましょう。

▶お問い合わせ 一般事務職は、職員課(☎66・1043)へ。
消防職は、消防本部総務課(☎66・1090)へ。

食の匠活用事業 舞鶴の七夕を味わう会 舞鶴の優れた特産品を全国へPR



▲一流シェフなどへPRする市長

舞鶴の地場産品を首都圏でPRする「食の匠活用事業～舞鶴の七夕を味わう会～」を7月7日、東京都内のフレンチレストラン「ランベリー」

で実施。万願寺甘とうや育成成がき、丹後とり貝、マジジなどを使ったコース料理で賞味会を開催しました。この日は、都内で出店している三ツ星レストランのシェフや料理関係の出版編集者などの食の匠が参加。多々見市長や農水産業関係者が舞鶴の地場産品の良さを直接説明し、活用を訴えました。《農林課、水産課、観光商業課》**「食のブランド化セミナー」を開催**

地場産品に付加価値を付け、販路拡大とブランド化への取り組みを学ぶ「食のブランド化セミナー」を開催。

【日時】 8月18日(月)14時～16時

【場所】 市政記念館

【講師】 食の総合プロデューサーの草場佳朗さん

【対象】 農業・漁業関係者、加工業者など(事業者以外の希望者も可)

▶詳しくは、農林課(☎66・1023)へ。

公共施設のあり方を考えるシンポジウム 利用者視点に立った施設へ



▲佐々木陽一さん

将来にわたり持続可能で利用者の視点に立った公共施設のあり方を考えるシンポジウムを8月30日(土)、総合文化会館で開催します。市では、公共施設の再生を行う上での目標や方向性、取り組み優先度などを明らかにした「舞鶴市公共施設再生基本計画(平成26年度～57年度)」を策定。今後、市民の皆さんの意見をお聞きしながら、施設ごとに再生の方向付けを明らかにする実施計画を策定していきます。この機会に公共施設のあり方について考えてみませんか。入場無料。

【日時】 8月30日(土)14時～16時

【場所】 総合文化会館

【内容】 ◇(株)PHP 総研主任研究員の佐々木陽一さんの講演
◇市の公共施設再生に向けた取り組みの説明
◇質疑応答・意見交換など

【対象】 高校生以上

【定員】 先着300人

【申し込み方法】 電話で管財契約課(☎66・1045)へ。

舞鶴の旬の特産さかな決まる 学校給食にスズキが初登場



▲給食にスズキのムニエルが登場

舞鶴のさかなの魅力発信による消費拡大を目的に「舞鶴の旬の特産さかな」18種類を選定しました。選定基準は「舞鶴地方卸売市場で取り扱われている」「おいしい旬のさかな」「伝統的な加工品を含む」「地域性をアピールできる」など。

7月8日には、倉梯小学校の給食で夏の特産さかなに選ばれた「スズキ」のムニエルが登場。市の補助で小学校が実施している「いただきます。まいづるお魚普及事業」の取り組みで、児童は旬の味を口いっぱい味わいました。

今後、(一社)舞鶴市水産協会が作成したロゴマークの活用や特産さかなを使った料理を提供する店を地図で紹介したり、PRグッズを作製したりするほか、舞鶴でしか味わえない旬のさかなを市内外に売り出していきます。《水産課》

『たからもの』育成奨学金を創設 ポリテクカレッジ京都で学ぶ学生を支援

将来のまちを支える若者を本市の「たからもの」として支援し、将来の舞鶴のものづくり産業における新たな担い手の育成・確保のため、ポリテクカレッジ京都での修学に要する資金を貸与する「舞鶴市ものづくり『たからもの』育成奨学金」を創設しました。

市とポリテクカレッジ京都が連携し、舞鶴市内で就職する意思のある学生を対象に、同校校長の推薦により受け付けます。事業概要は次のとおり。

【貸与額】 入校料と授業料(上限60万円/年)
※連帯保証人が必要

【申請方法】 学校長の推薦を受け、学校を通じて申請

【返還方法】 卒業後、貸与を受けた期間内に返還(分割返還も可)

【特典】 卒業後1年以内に舞鶴市内で就職し、一定期間就業すれば返還免除

▶詳しくは、企業立地・雇用促進課(☎66・1021)へ。